

相愛大学研究シーズ集

シーズ名	正倉院文書、奈良時代の仏教史の研究	
所属	人文学部 人文学科	
氏名	山本 幸男	
【概要】	<p>(1)正倉院文書の研究 2002年に刊行した単著『写経所文書の基礎的研究』(吉川弘文館)では、天平宝字年間(757-764)の文書の復元研究の成果をまとめましたが、現在は、その前後の時期の文書分析を進めています。写経所にかかわりのある貴族・官人の仏教信仰の実態を解明しようとするもので、次の(2)の課題と密接に関連します。</p> <p>(2)奈良時代の仏教史研究 (1)の課題の延長上に位置します。これまで、仏教学の成果に学びながら、東大寺の華嚴学や往生をめぐる問題などを研究し、論文として公表してきましたが、それらをまとめた単著『奈良朝仏教史考(仮)』(法蔵館)を、来年刊行することになりました。 こしばらくは、(2)の課題を中心に研究が推移しそうです。</p>	
キーワード	史学 / 日本史	